



2023年9月 3号

結だより



結・青年部・N-Actio 共催

結の納涼祭

2023.8.26



お盆を過ぎて涼しい風も吹き始めた8月末、納涼祭を開催しました。一周年の時には雨で断念したバーベキュー、かき氷やスイカ割り、夜には花火まで、夏らしいことを堪能しました。準備も片付けも参加者みんなで分担して、汗をかいた後の食事が美味しかったです。今回の共催企画で終わらず、結が幅広い世代にとって身近な存在となるよう、楽しい企画を続けていきたいですね。

(参加者より) 結の納涼祭に参加しました。天気も抜群で、バーベキューでは、お肉に飲み物に野菜に焼きそばにと美味しく、おなか一杯になりました。これで会費2千円。ゴチになりました。全ての方々とお話ができませんでしたが、楽しかったです。ありがとうございました。



シェアハウス「結」のこれまでとこれから

2023年8月18日~20日、徳島県で開催された全通研サマーフォーラムの第4分科会において、長崎支部長の長野秀樹氏が手話ハウス結について報告をされました。報告から抜粋し、手話ハウス結の歩みを振り返りたいと思います。

2010年より、聴覚障害者の居場所、終の棲家の建設に向けて動き始めた長崎県ろうあ協会は『長崎県高齢聴覚障害者実態調査』を実施。2017年3月に完成した報告書から、その必要性が浮かび上がりました。翌年1月には委員会を発足。建設地や施設のあり方などについて協議を重ねながら、並行して資金作りを行いました。

結果、2022年にシェアハウスという形で「結」が開所し、現在は4名の入居者が協力しあいながら生活しています。終の棲家という側面において課題は残りますが、居場所ができたことは大きな躍進です。結を起点に活動を広げ、次の施設に繋げましょう。



手話ハウス結が建つ大村市黒丸町は農業が盛んで、結の周りの土地も水はけのよい地質です。園芸班設立以前より、敷地内に小さな畑を作って収穫した野菜美味しく食べていました。結の隣の土地を借り、農地を拡大したのが2023年の1月、5月には園芸班を立ち上げ、23名の班員で活動をしています。

<p>園芸班 活動以前</p>	 <p>ピーマン なす 四角豆 他にも…ごぼう、エンドウ豆、そら豆など</p>	 <p>園芸班を通して初めて農業に触れ、学ぶことばかりでとても楽しいです！体力つけて頑張ります！（班員より）</p>
<p>じゃがいも 2023年春</p>	<p>3月芋挿し、4月追肥</p> 	<p>6月収穫、出荷</p> 
<p>さつまいも 2023年秋</p>	<p>8月苗挿し</p>  <p>11月頃収穫予定！</p> 	<p>いま、畑にある野菜たち</p>  <p>こちらはナス！今はまだ小ぶりですが、これからの成長に期待！箸が止まらないナス料理レシピ募集中です！！</p>
<p>今後の予定</p>	<p>だいこん、ごぼう</p>  <ul style="list-style-type: none"> • たまねぎの種植え • 秋じゃがの準備 • こんにゃく芋の準備 → 収穫できたら皆で豚汁づくり！ 	 <p>緑のピーマンを収穫したあと、茂みの中に見える色鮮やかな赤ピーマン！食卓に彩りを与えてくれます。大地の恵みに感謝！</p>

農具などを寄付していただきました
園芸班の設立に際し、農具の寄付をお願いしました。**草刈り機、支柱、マルチシート、藁、コンテナ、ほげ、寒冷紗、ネット** などをお譲りいただき、大切に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

手話ハウス結 運営費へのご寄付について
団体、個人を問わず、多数の方よりご寄付をいただいております。ありがとうございます。個別のご紹介はできませんが、この場をお借りしてお礼申し上げます。



左端にうっすら見えるのはニラで、その右にはネギが育っています。端はショウガです。納涼祭で試食しました！美味！！



大きく育ちすぎたこちらのオクラは、長めに茹でてきざむとおいしくいただけます。

【発行責任者】 聴覚障害者居場所づくり推進委員会
〒852-8114 長崎市橋口町 10-22 3階 一般社団法人長崎県ろうあ協会内
FAX/095-847-2572 TEL/095-847-2681 携帯/080-7699-3311
E-mail/roua-ngs@siren.ocn.ne.jp

